

I. 研究分野

解析学（大域解析学、大域変分学、幾何解析）

II. 研究分野（英語表記）

Analysis (global analysis, calculus of variations in the large, geometric analysis)

III. 修士課程学生の履修要件

原則として 1 年次から履修すること。

微分積分学 I・II、線形代数学 I・II に加えて解析学 I・II あるいは幾何学 I・II の学習内容に相当する程度の数学の基礎的な知識を持ち合わせていることが望ましい。

IV. 選考期間および方法

当該年度の 4 月中（履修登録期限まで）。希望者は事前にメールで連絡すること。

V. 指導方針

ゼミは解析学あるいは幾何学分野のテキストの輪講形式で進める。自分で問題を見つけ出し、解決する力を身につけることを目標にする。

VI. 博士後期課程学生の履修要件

修士課程で解析学または幾何学関連の科目のうちどちらかを少なくとも 2 科目以上履修し B 以上の成績を修めていること。

VII. 共同開講者に関するメモ

VIII. 詳細リンク先 URL